



リスクアセスメント力が身につく 実践的医療安全トレーニング

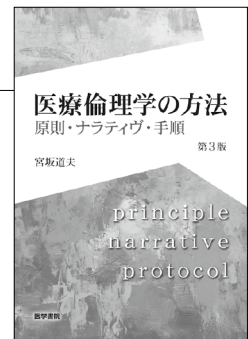
著：石川雅彦・斉藤奈緒美／医学書院
定価：3200 円＋税／TEL：03-3817-5657

●本誌連載の「医療安全力」を育むリスクアセスメントトレーニング」での企画例を整理し、図表やイラストを加え展開方法をわかりやすく解説する。マニュアル遵守に始まる医療安全のさまざまなシーンを例に、トレーニングのねらい、事例とクエスチョン提示、討議の時間配分、意見発表、回答例、注意喚起を促すための資料等々を細部にわたって紹介し、今後活用が期待される PRA (Proactive Risk Assessment)、MITT (Medical Interdisciplinary Team Training) についても詳しく紹介。実習前、入職前の自己学習にも、現場での研修企画にも活用範囲は広い。

医療倫理学の方法 原則・ナラティブ・手順 第3版

著：宮坂道夫／医学書院
定価：2800 円＋税／TEL：03-3817-5657

●人の生老病死を扱う医療職に向け、医療倫理のもつ歴史背景とその変遷をベースに、今日の医療現場、研究領域に発生する倫理問題を幅広く取り上げる。特に第3版では、最新の法律やガイドライン、人々の生命観の変化に即し、重要性を増す「物語論＝ナラティブ」を「原則論」と「手順論」のあいだに置き、揺らがない原則と個別性を重視するナラティブを基礎に、現場で検討がなされ手順をつくりあげるまでを系統立てて解説する。学部から医療現場、研究領域まで、幅広い学習のテキストに。



質的研究 Step by Step ——すぐれた論文作成をめざして 第2版

著：波平恵美子／医学書院
定価：2600 円＋税／TEL：03-3817-5657

●質的研究に取り組む若い研究者、その人を教える指導の初心者待望の「Step by Step」第2版。質的研究と現象学的思考の相違と結びつきをわかりやすく解説。「質的研究を遂行するうえでのさまざまな問題や困難を各段階 (STEP) ごとに示しその対応策を示した」(「はじめに」より)。文化人類学的手法——エスノグラフィー——の多角的な視点を武器に、論文完成の頂上をめざそう！

平成28年版 看護白書 看護の将来ビジョン 暮らしと医療をつなぐ18の実践

編：日本看護協会／日本看護協会出版会
定価：3200 円＋税／TEL：0436-23-3271

●2015年6月に策定された「看護の将来ビジョン」の背景となった保健・医療・福祉の現状と課題を概観し、その骨子と、ビジョン達成に向けた日本看護協会の活動の方向性を詳しく解説。そのビジョン「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」の方向性に沿って「健やかに生まれ育つことへの支援」「健康に暮らすことへの支援」など、各領域で実践される18のグッドプラクティスを紹介する。看護職は何をするべき者なのかを思い、語るための礎に。

